

休眠預金活用事業

# 子どもの居場所 づくりのための SDGS 交流セミナー

2021年1月19日 (火)  
14:00~16:30

< オンライン開催 >

詳細) <http://www.mow.jp>

申し込み方法)

下記QRコードのリンク先からお申し込みください。



一般社団法人

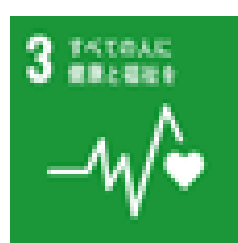
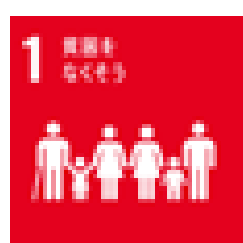
全国食支援活動協力会

Meals on  
Wheels Japan





「食を通じた地域の支え合い」を広げよう



### 【主催】一般社団法人全国食支援活動協力会

1986年設立。〈食の居場所〉に関わる幅広い機関とのネットワークを生かし、子どもから高齢者まで、地域の誰もが安心して暮らし続けるためのコミュニティづくりに取り組む。現在、会員（正会員/メール情報会員）は約600団体・機関が参画。2019年度より休眠預金事業資金分配団体として、こども食堂サポートセンターを中間支援団体と立ち上げこども食堂等居場所を支援する。



### 【共催】こどもの居場所サポートおおさか

大阪市西成区でこども食堂等居場所の活動団体が安定的な活動が行えるよう、相談・寄付物品の提供・情報発信等の中間支援を実施。「こども食堂等こどもの居場所をつづじて、食を楽しみながら子どもが自身の生きる力を育み、地域でこどもを見守る社会を目指して」という想いのもと活動に取り組む。

## < 開催趣旨 >

# 子どもの育ちを支えるために

昨今のコロナ禍により2016年以後急速に広がりを見せた全国4,000ヶ所近くのこども食堂の継続的な運営が厳しくなっています。

本会による調査では、約6割のこども食堂がコロナ禍において「フードパントリー」や「お弁当や食料の配布」などフードバンク的な活動にも取り組んでいることがわかりました。ですが、多くのこども食堂は、地域の大人の“気づき”や“小さなおせっかい”で成り立っており、安定的に活動していくためには、民間の互助により支えられる仕組みづくりが必要です。

本セミナーでは企業の皆様と子どもの居場所を支える仕組み作りについて、企業の社会貢献活動の事例紹介をもとにSDGsを意識した意見交換を行いたいと思っております。皆様のご参加をお待ち申し上げます。

#### 【プログラム】

13:30 受付  
14:00 あいさつ・事例報告 「これまでの活動経過と今後の課題」  
横田 弘美さん（こどもの居場所サポートおおさか）

#### < 第1部 >

14:10 事例報告 「企業からの寄贈・こども食堂への物流プロジェクトについて」  
平野 覚治（全国食支援活動協力会 専務理事）  
14:30 事例報告 「企業による社会貢献の具体例」  
長谷部 敏朗さん（公益財団法人キューピーみらいたまご財団 事務局長）

#### < 第2部 >

14:45 事例報告 「北九州市役所によるこども食堂・居場所支援について」（仮）  
長迫 和宏さん（北九州市子ども家庭局子育て支援課子ども食堂担当係長）  
15:15 事例報告「大阪市役所によるこども食堂・居場所支援の経過と今後について」  
楯川 晃史さん（大阪市子ども青少年局こどもの貧困対策推進担当課長）

#### < 第3部 >

15:30 意見交換・グループトーク

16:30 終了